

神戸学生青年センター センターニュース

KOBE STUDENT YOUTH CENTER NEWS No.104

No.104

発行所 (公財)神戸学生青年センター
 理事長 飛田 雄一
 館長 朴 淳用
 〒657-0064 神戸市灘区山田町3丁目1-1
 TEL (078) 851-2760 FAX (078) 821-5878
 Yamada-cho 3-1-1, Nada-ku
 Kobe, 657-0064 Japan
 E-mail info@ksyc.jp
 U R L https://ksyc.jp

来年4月、センターは 新しい場所からスタートします 更に阪急六甲駅から近くなります

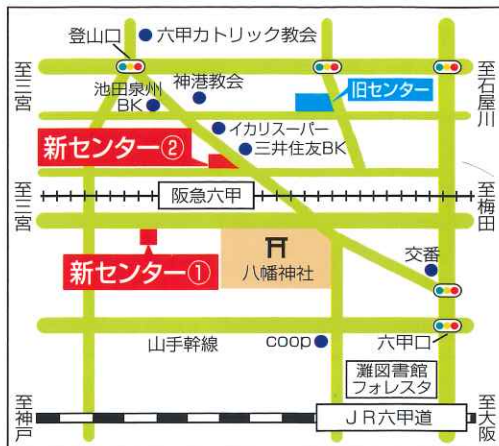
理事長 飛田雄一 館長 朴 淳用

- 阪急六甲駅前の2か所に移ります。
- ① ウエスト100 (本館) 駅から西へ100メートル、南側。4階建てのビルです。本部、ホール、スタジオ、会議室などが入ります。(三宮行きホーム西部分の南のビルです)
- ② ノース10、駅から北へ10メートル。駅前ビルの4階です。会議室3室です。(みなと銀行のATM、複数の医院が入っているビルです)

宿泊事業は中止しますが、従来と同じようにホール、スタジオ、会議室等を確保しました。引き続きご利用ください。1時間単位の使用となり、割安でご利用いただけます。詳細は、お問い合わせください。

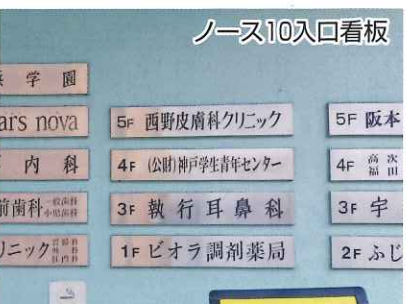
- 2021年度に賃貸マンションを、2022年度に留学生寮を購入します。
- 当初、センターは新しい土地を確保して新センターを建設する計画でしたが、土地確保が不可能となり賃貸物件に移転します。それによって生じた資金で、賃貸用のマンションおよび留学生寮を購入します。それにより六甲奨学基金の持続的な発展を目指すとともにセンターとしての長期的な財政基盤をきづくことができると考えます。

- 現センターでの最後の古本市を開きます。
2021.2.20~3.21
- 六甲奨学基金は1995年の阪神淡路大震災時の被災留学生支援活動を契機にスタートしました。本年度は6名の奨学生に月額5万円の奨学金を支給しています。



支給額は延べ145名、総額8,465万円となりますが、そのうち7,577万円が古本市の売り上げによって達成されたこととなります。来年の古本市は、2月20日~3月21日、本の回収は2月1日~28日です。ご協力をよろしくお願いいたします。

- お別れ会 & 新センター内覧会
3月13日 (土) 10:00~16:00
- コロナ禍の3密をさけるため式典・パーティは行いません。「オープンデー」としますので、ぜひお越しください。お茶とお菓子を準備しています。スタッフ一同お待ちしております。また、新センターを適宜ご案内いたします。
- 移転募金1000万円をお願いします。
- 移転にともない多くの経費が必要です。そのうち、ピアノ2台 (中古のグランドとアップライト) 200万円、ホール・スタジオの防音等工事費250万円、机椅子等備品費220万円、マイク等設備80万円、移転および関連イベント費用250万円、合計1000万円の募金をお願いしています。送付先は、郵便振替<01160-6-1083 公益財団法人神戸学生青年センター>です。ご協力をよろしくお願いいたします。



ロビーギャラリー

学生センターロビーギャラリーで「世界で一枚だけの刺しゅう布展」10/24～11/4が開催されました。北タイの山岳民族やオ族の伝統刺しゅうの展覧会で、たくさんの刺しゅう布が並びました。同じ図柄でも糸の色が違うと趣きが変わり、細かく素敵な刺しゅう布に見とれてしまいました。

11/14～11/24「おんな5人の手づくり市」の作品がロビーギャラリーに並びました。ポジャギ、裂き織り、器、アート・クラフト、古布小物、いずれもあたたかみのある作品で、ロビーが華やかに彩られた10日間でした。

10/24-11.4
刺しゅう布展



11/14-24
おんな5人の手づくり市

大逆事件を明らかにする兵庫の会

10月31日、センターで「立ち上げ集会」が開かれました(代表世話人:津野公男、稲村知、飛田雄一)。記念講演は、山泉進さん(大逆事件の真実を明らかにする会事務局長、明治大学名誉教授)、「大逆事件と今後の運動—地方から国会へ—」でした。飛田は、最近、「大逆事件、そして神戸」という文章をむくげ通信に書きました。小松丑治の奥様が神戸多聞教会の会員であり、当時の今泉真幸牧師が小松夫妻の世話をよくされていたのです。当時としてはとても勇気のいることだったと思います。飛田も胸をはっては言えませんが同教会の会員なのです。



記念講演、山泉進さん 10.31

朝鮮史セミナー「朝鮮戦争と日本」

コロナ禍のため5月に予定していたセミナーが10月の開催となりました。朝鮮戦争(1950年6月～1953年7月27日)は現在の朝鮮半島に大きく深刻な影響を残しています。逆に日本は「朝鮮戦争特需」によって戦後の発展がもたらされたという面があります。朝鮮戦争勃発から70年を迎えた今年、あらためて「朝鮮戦争と日本」を考えるセミナーとなりました。西村秀樹さんは、毎日放送記者として、平和と人権に深い関心を持ち、日本軍性奴隷(いわゆる従軍慰安婦)で日本軍関与を示す公文書をアメリカ国内で見出し内閣官房長官談話発表のきっかけを作るニュースなどを放映しました。現在は、近畿大学人権問題研究所客員教授です。



西村秀樹さん 10.30

林賢宜さんの韓国料理教室

9月は牛肉入りブッソック・宮廷トッポギ、10月はゆず風味のスペアリブ焼き・青唐辛子入りじゃがいも炒め、11月はそうめん入りいか炒め・さつまいも団子を学びました。林賢宜先生の教室では幅広い韓国料理を学べます。2月、3月も開催の予定です。ご参加お待ちしております。



11.7のメニュー

戦争のもつもう一つの暴力 「復員日本兵の心的外傷後ストレス障害」=PTSDを考える

神戸学生青年センター、神戸・南京をむすぶ会、兵庫天皇制連続講座、ふえみん兵庫の共催で開きました。講師の黒井秋夫さんは、父の暴力がかつて軍人として中国大陸に赴いた父の「心の傷」に由来することに気づきます。そして、PTSDの復員日本兵と暮らした家族が語り合う会を結成して、活動されています。



黒井秋夫さん講演会 11.23

宿泊に...

1泊お1人様
3,300円より
グループなら
2,750円より

宿泊・会議室ともに、ご予約は12ヶ月前より承ります
料金は税込。()内の金額は学生料金です。単位:円
キャンセルの場合は前日50%、当日80%ちょうどいたします

■**宿泊料金(税別)** 定員42名 チェックイン:18:00-22:00
チェックアウト:9:00

部屋名	定員/広さ	利用人数による一人あたりの宿泊料金(単位:円)
和室A	8名 12畳 20㎡	2-3人 4,000 (3,500) 4-6人 3,500 (3,000) 7-8人 3,000 (2,500)
和室B/C	各3名 7.5畳 12㎡	1人 2,000 (1,500) 2人 3,500 (3,000) 3人 3,000 (2,500)
和室D	12名 17.5畳 30㎡	3-6人 4,000 (3,500) 7-9人 3,500 (3,000) 10-12人 3,000 (2,500)
ベッドルーム(8室)	各2名 4㎡	1人 3,000 (2,500) 2人 2,500 (2,000)

(就学前のお子さま) 引率の大人一人につき一人無料
※ただし布団を使われるお子様は1,000円+税/人、2人目からは小学生料金(小学生のお子さま) 大人料金の半額
(中学生以上のお子さま) 学生料金

会議に...

ゼミ・会議・講演会に

多目的ホール、会議室5室、和室4室

就学前のお子さまは、引率の大人一人につき一人無料
二人目からは学生料金をちょうどいたします

■**会場使用料(税別)**
営業目的の会場使用は一般料金の倍額

部屋名	広さ	9:00-12:00	13:00-17:00	18:00-22:00
ホール	120㎡	6,700 (5,700)	7,600 (6,700)	7,600 (6,700)
会議室A	40㎡			
会議室D	30㎡			
スタジオ	20㎡	3,100 (2,700)	3,600 (3,100)	3,600 (3,100)
サロン室	33㎡			
会議室C	15㎡	2,700 (2,200)	3,100 (2,700)	3,100 (2,700)
和室A	12畳	3,100 (2,700)	3,600 (3,100)	この期間は利用できません
和室D	17.5畳	3,100 (2,700)	3,600 (3,100)	この期間は利用できません
和室B/C	7.5畳	2,700 (2,200)	3,100 (2,700)	この期間は利用できません

●営業目的の会場使用は、10割増となります。
●ピアノ使用は1,000円+税(スタジオ)、3,000円+税(ホール)

ご予約は... ☎078-851-2760

●阪急六甲より徒歩2分
●JR六甲道より徒歩10分
●新幹線新神戸よりタクシー15分

食料環境セミナー

2020年9月より食料環境セミナーを再開しております。9月はフリーライターの前田敏也さんより「新型コロナウイルスの影響を正確につかもう」というテーマでお話して頂きました。新型コロナウイルスの影響が日々広がっている現状をどのように捉えるか?それから、あふれている情報をどのようにとらえらるのか?と、今後の展望について様々な資料と世界各国の対応を事例として説明して頂きました。集団免疫とワクチンが一つのゴールとされていますが、科学主義から脱却し、人間の生物学的な力を取り戻すのが何より重要であることを説明して頂きました。

10月はNPO法人里夢豊わかさの理事長前田勉さんより、「生きる力を育む眠育のススメ」というテーマでお話して頂きました。現代社会を生きる子供は大人によって間違った睡眠習慣をもつようになり、その結果として夜ふかしは発達・不登校・若年性認知症などの原因につながるのを様々な資料を用いて説明して頂きました。親が正しい睡眠知識を持ち、子どもの体の中に規則正しい睡眠時計が形成出来るようにしてあげるのが何より大切な責務であることを教えて頂きました。

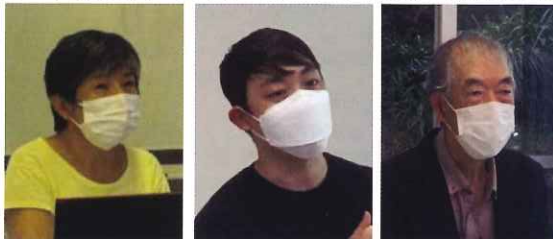
11月は上勝町ゼロ・ウェイスト推進員の藤井園苗さんより、「あなたの知らないゴミの世界～徳島県上勝町の挑戦～」というテーマでお話して頂きました。徳島県上勝町の地理的状況や生活状況などの基本的な説明から始め、日本のごみの最終処分方法として焼却や埋めるための土地の現状なども説明して頂きました。その上で、上勝町が進めているゼロ・ウェイストの考え方や方針(地域主導、低コスト、低環境負荷、最新の技術に頼らない)について具体的事例を用いて説明して頂きました。



前田敏也さん 9.23 前田勉さん 10.28 藤井園苗さん 11.25

土曜ティーサロン

お茶とお菓子を食べながら、多彩な講師による海外の楽しく少し学べるお話を聞いて歓談するひとときです。9月は「ポルトガルの歩き方」山本紀子さん(兵庫県外教)、10月は「韓国・ソウルの歩き方」金省延さん(宣教師)、11月は「ベトナムの歩き方」小林憲明さん(JICAシニアOV会)がお話して下さいました。参加費は無料。第1土曜日に開催中(1月・5月・8月は休み)。次回は2021年2月6日の予定ですが、来年から1時間早くなり、午後2～3時の開催に変更させていただきます。皆さんどうぞお越しください。



9月 山本紀子さん 10月 金省延さん 11月 小林憲明さん

農塾

今回23期目を迎えた農塾では、月1回(基本第1週土曜日午後)生産者が登場して農業の道を選んだ理由、農業を通じて得られた喜びや地域で行っている活動などについてお話して頂いています。月1回の開催として1名の生産者が自分の農場から収穫した農産物を農塾の開催日に販売しております。販売時には野菜の食べ方や調理方法も教えて頂いています。

11月7日1回目の開催日にはナチュラルリズムファームの大皿さんよりお話して頂きました。2021年1月は第3土曜日16日に開催予定です。皆様の関心とご参加お待ちしております。



大皿一寿さん 11.7 販売農産物

朝鮮語・韓国語講座

神戸学生青年センターの朝鮮語・韓国語講座は、コロナウイルスの感染拡大に伴い、4月・5月は休講となり、6月以降講座を再開しております。後期は10月から開講し現在授業を予定通りに行っております。

火曜日の夜は久しぶりに「入門クラス」を開講しております。韓国語に関心のある方、基礎からもう一度学びたい方はぜひ一度見学してみませんか?水曜日夜「楽しく話そう韓国語(初級2)」、木曜日夜「上級」、金曜日午前「話してみよう韓国語(初級1)」、「応用クラス」、金曜日夜「中級1」も楽しく勉強しています。関心のある方はぜひ一度参加してみてください。

定期利用
グループ・教室のご案内

- ◆からむい会(絵更紗).....
第1・3月曜、第2・4木曜・後1～5:00
連絡先・小塚 078-731-3694
- ◆すぎなコース.....
月曜日・前10～12:00
連絡先・大谷 078-861-0338
- ◆神戸女声合唱団.....
金曜日・前10～12:00
連絡先・岡 邦子 078-291-0855
- ◆創作アップリケ.....
第2・4月・金曜日・前10～12:00
第1・3火曜日・前9～後5:00
柏原先生 078-821-4632
- ◆ノイエカンマーコール(混声コース).....
土曜日・後6～9:00
連絡先・西山:080-5704-5406
- ◆ヨガ体操.....
火曜日・前9:30～12:00
廣瀬先生 078-851-8851
- ◆アトリエ太陽の子(児童絵画).....
木曜日・後1～5:00
中嶋先生 078-858-7301
- ◆こうべこーる恵(コース).....
火曜日・前10～12:00
連絡先・田附 0798-26-2169
- ◆ステンドグラス・アトリエとも.....
第2・4木曜・後1～5:00
幸坂先生 078-582-0644
- ◆全球連会員・熊内そらぼん六甲教室.....
火曜・後3～9:00、土曜・後1～4:00
奥野先生 078-241-1095
- ◆テコンドーアカデミー・武哲館道場.....
毎週金曜日・後6～9:00
連絡先・妹尾 070-1046-1575
- ◆稽蹺会空手道.....
毎週月曜日・後4～10:00
連絡先・藤本 078-842-5669
- ◆すずめの学校(ニューヨークタイムズ紙を読む会).....
第2・4水曜日 前10:00～12:00
連絡先・三田 090-6607-7410
- ◆前田書道会.....
火曜日・前9～後5:00
連絡先・前田先生 078-385-1650
- ◆音楽の杜(リトミックピアノ教室).....
土曜日・前9～後5:00
連絡先・桂先生 078-891-3419
- ◆Rokko kids English Club.....
木・金 幼稚園クラス・親子クラス
連絡先・山本 078-585-9328
- ◆イースト神戸トーストマスターズクラブ
英語スピーチクラブ.....
第4土曜日 後1:30～4:00
連絡先・山下 090-8365-9118
- ◆崑曲勉強会.....
第3日曜日 後1～5:00
連絡先・村田 078-806-8243
- ◆神戸フィラデルフィア教会 聖書の会.....
日曜日・前10:30～12:00
連絡先・松田 080-2522-9863
- ◆神戸いのりとき合唱団.....
月3回土曜日・後6～9:00
連絡先・林 090-2116-7290

お問合せやお申込は、各グループ・教室に直接ご連絡ください。

※当センターへの寄附金は、①所得控除または②税額控除が受けることができます。賛助会費、六甲奨学基金募金の両方に適用されます。詳しくはセンターにお問い合わせください。

(公財)神戸学生青年センター賛助金

2020.9.1~11.30(敬称略・単位円)

Table listing donors and amounts for the (Public Finance) Kobe Student Youth Center. Includes names like 林賢宜, 井坂弘, 信長正義, etc., and a total of 1,304,000 yen.



計 132件 1,304,000円 以上感謝をもって 領収いたしました。

賛助金ご協力をお願い

●賛助会費：一口 A3,000 B5,000 C10,000 ※いずれも一口を単位としますが、何口でも結構です。 ※送金方法 郵便振替 (01160-6-1083 公益財団法人 神戸学生青年センター) 備考欄に「賛助金」とお書きください。 銀行振込 三井住友銀行 六甲支店 0779663 公益財団法人 神戸学生青年センター 賛助金

六甲奨学基金

2020.9.1~11.30(敬称略・単位円)

Table listing donors and amounts for the Rokko Scholarship Fund. Includes names like 道本真貴子, 李俊憲, 上内大育, etc., and a total of 330,500 yen.

六甲奨学基金ご協力をお願い

●賛助会費：一口 A3,000 B5,000 C10,000 ※いずれも一口を単位としますが、何口でも結構です。 ※送金方法 郵便振替 (01160-6-1083 公益財団法人 神戸学生青年センター) 備考欄に「奨学金」とお書きください。 銀行振込 三井住友銀行 六甲支店 0779661 公益財団法人 神戸学生青年センター 六甲奨学基金



セミナーの記録

2020.9.1~11.30

- 食料環境セミナー: 510回9月23日「新型コロナウイルスの影響を正確につかもう!」守田敏也さん
511回10月28日「生きる力を育む眼育のススメ」前田勉さん
512回11月25日「あなたの知らないゴミの世界~徳島県上勝町の挑戦~」藤井園苗さん
朝鮮史セミナー: 10月30日「朝鮮戦争と日本」西村秀樹さん
朝鮮語・韓国語講座: 夜入門 毎週火曜日 尹智香さん
夜上級 毎週水曜日 朴玲実さん
夜中級 毎週木曜日 尹智香さん
話してみよう初級1 毎週金曜日午前 朴玲実さん
話してみよう初級2 毎週水曜日 朴玲実さん

- 林賢宜さんの韓国料理教室: 9月5日牛肉入りブッオックッ宮廷トッポギ
10月3日ゆず風味のスベアアジ焼き・青唐辛子入りのじゃがいも炒め
11月7日そうめん入りいか炒め・さつまいも団子
六甲奨学基金: 日本語サロン 毎週月・土曜日
土曜ティーサロン: 9月5日「ポルトガルの歩き方」山本紀子さん
10月3日「韓国・ソウルの歩き方」金省延さん
11月7日「ベトナムの歩き方」小林憲明さん
その他のセミナー・行事: 9月26日高作先生と学ぶ会「アフターアベ」『ウィズ・コロナ』の民主主義

高作正博さん(共催) 10月24日~11月4日ムートーム主催「世界で一枚だけの刺しゅう布展」
10月31日「大逆事件を明らかにする兵庫の会」立ち上げ集会・講演会
11月14日~24日「おんなたちの手づくり市」
11月17日「戦争の持つもう一つの暴力「復員日本兵の心的外傷後ストレス障害」=PTSDを考える」黒井秋夫さん(実行委員会主催)
11月28日高作先生と学ぶ会「敵基地攻撃能力の保有と憲法論」高作正博さん(共催)

高作先生と学ぶ会

2017年よりスタートした会です。高作正博先生は、関西大学法学部教授、「憲法学」が専門です。『米軍基地問題の基層と表層』(関西大学出版部 2019)などの本を書かれています。今期、コロナ禍で5月は、延期となりましたが、6月20日、「コロナウイルス問題から学ぶべきもの」、7月25日、「自衛隊派遣の海外派兵と改憲論」、9月15日、「アフターアベ」『ウィズ・コロナ』の民主主義、11月28日、「敵基地攻撃能力の保有と憲法論」と熱心な勉強会が続いています。
高作正博さん 9.26

